

G 7 広島サミットに向けた広報について

G 7 広島サミット準備会議広報部会

G 7 広島サミットに向けた広報については、「G 7 広島サミットに向けた広報について（基本方針）」（令和 4 年 12 月 15 日 G 7 広島サミット準備会議広報部会申し合わせ）に基づき、各府省庁が取り組む広報を現時点で以下のとおり整理しているところ。

1 首脳会議の意義に関連する広報

	広報内容	手段	実施時期
内閣広報室・官邸国際広報室	<ul style="list-style-type: none"> G 7 サミットに向けた岸田総理動画の制作・発信 広島の魅力等を発信するため、広島に移り住み様々な分野（文化、教育、ビジネス、芸術等）で活躍する G7 各国からの人にフォーカスした動画（インタビュー形式）や記事等を制作 サミット開催を契機とし、日本に注目が集まる中、地方創生の観点から、G7 関係閣僚会合が開催される地域の魅力等の発信、各閣僚会合の議題と我が国の政策を関連付けた国際広報のための記事や動画等を制作 	<ul style="list-style-type: none"> 官邸 HP ・ SNS での発信 1-2、3-4、3-5、3-6、政府広報を通じた広告掲載 G7 広島サミット関係動画は官邸 YouTube 5-1 や JapanGov ウェブサイト 4-4 のみならず、外務省が開設する G7 広島サミット公式 HP 1-1 に掲載（公式 HP では動画出演者の紹介文をコラム形式で掲載）。JapanGov SNS や海外メディア等を活用して発信・拡散 G7 広島サミット国際メディアセンターに広報ブースを設置し、関連広報物を発信 	<ul style="list-style-type: none"> 本年 1 月以降、随時実施中 G7 広島サミット関係広報はサミット開催まで その他関係閣僚会合関係も含め、サミット議長国期間中は適宜実施
外務省	<ul style="list-style-type: none"> 広島サミットでは、世界経済、ウクライナやインド太平洋を含む地域情勢、核軍縮・不拡散、経済安全保障、気候変動、保健、開発といったグローバルな課題などを取り上げるところを検討しているところ、これらの課題について G 7 とし 	<ol style="list-style-type: none"> 日本の G 7 議長国就任に伴い開設する G 7 広島サミット公式ホームページ 1-1 及びサミット公式 SNS 3-1、3-2、3-3 などを活用したデジタル広報 G 7 広島サミット公式ホームページ（広報動画、イ 	<ol style="list-style-type: none"> 2023 年 1 月～ 2023 年 1 月～

	<p>て取り組む意義、我が国の取組等についての広報を行う。</p>	<p>ンタビューコンテンツ含む)、及び同SNSと官邸、外務省及び広島サミット県民会議事務局各ホームページ及び同SNSとの連携</p> <p>③ 外務省G7広島サミット事務局SNS 3-11、3-12を活用した広報</p> <p>④ G7広島サミットカウンタダウボードの設置及び点灯式</p> <p>⑤ 外務省事務局員による広島県内の中学・高校等への出張講座「サミット塾」</p> <p>⑥ 外交専門誌『外交』⁵⁻⁵による対外発信</p> <p>⑦ 外務省セミナー「学生と語る」での大学生向け広報</p> <p>⑧ メディアを通じた発信</p> <p>⑨ G7広島サミットに係る国内向け広報動画</p> <p>⑩ G7広島サミットに関する子ども向け広報事業</p> <p>⑪ G7広島サミットに関する公開授業</p> <p>⑫ 地元自治体と連携した開催前イベントや、会合開催時における展示、サイドイベント等を通じた情報発信</p> <p>⑬ 広島サミット県民会議と協力した、外国人プレスを対象とした<u>プレスツアー</u></p> <p>⑭ ピンバッジ、ポスターの関係各所への配布、ロールアップバナーの活用等サミットグッズを用いた広報</p> <p>⑮ 民間主体にロゴマーク掲</p>	<p>③ 2022年12月～</p> <p>④ 2023年1月5日</p> <p>⑤ 2023年1月～3月</p> <p>⑥ 2023年3月～7月</p> <p>⑦ 2023年2月9日</p> <p>⑧ 随時</p> <p>⑨ 2023年5月</p> <p>⑩ 2023年5月～</p> <p>⑪ 2023年5月</p> <p>⑫～⑬ 随時</p>
--	-----------------------------------	---	--

		出を許可することにより、 官民一体となった機運の 醸成 ⑯ 職員の名刺への会合ロゴ の記載	
--	--	---	--

2 G7 関係閣僚会合等に関する広報

(1) G7 科学技術大臣会合（内閣府（科学技術・イノベーション推進事務局））

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ G7 仙台科学技術大臣会合において、オープンサイエンスや研究セキュリティ・インテグリティを含め、G7 各国との間で、科学技術国際協力の推進に必要な調和のとれた研究環境の在り方を議論する意義や成果文書 ・ 仙台市を含めた我が国の科学技術に関する取組等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元自治体と連携した開催前イベントや会合開催時における展示・サイドイベント等 ・ 内閣府のG7 科学技術大臣会合HP 1-3 	随時

(2) G7 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合（内閣府（男女共同参画局））

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 担当大臣会合に関する基本的な情報（開催概要、開催意義、テーマ等） ・ 日本を含むG7 各国の男女共同参画・女性活躍の現状・取組状況など <p>※担当大臣会合は男女共同参画期間（6/23-29）中に開催（6/24・25）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 局の広報ツール（HP 1-4、Facebook 3-17、Twitter 3-16、YouTube 3-18、メールマガジン 3-19、広報誌 5-2） ・ G7 とタイアップした局主催の行事の開催 ・ 各都道府県及び政令指定都市の男女共同参画主管課を通じた全国の男女共同参画センターへの周知・広報 	随時

(3) G7 内務・安全担当大臣会合（警察庁）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 内務・安全担当大臣会合の開催意義やテーマ、成果文書等に関する広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 警察庁ウェブサイト 1-5 や記者会見による広報 	会合開催に向けて随時

(4) G7 デジタル・技術大臣会合（デジタル庁、総務省、経済産業省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ DDFT（信頼性のある自由なデータ流通）、オンライン安全性、Beyond 5G/6G、AI などデジタル分野における取組や我が国の先進技術、デジタル田園都市国家構想の実現に向けた取組及び開催地の群馬県の魅力を積極的に発信 ・ 併せて大臣会合と同時開催される「デジタル技術展」についても積極的な周知広報を実施し、技術展への集客及び本会合の更なる機運醸成を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル・技術大臣会合に関するホームページ¹⁻⁶の開設及び運用、関連イベントの開催 	2023年 2月～
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存の3省庁のウェブサイトやTwitter^{3-21、3-22、3-23、3-42、3-43}等の広報媒体を使用した広報を実施。【デジタル庁、総務省、経済産業省】 	2023年 2月～
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業・団体の出展による「デジタル技術展」を開催。 	会合開催時
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 群馬県内の機運醸成に向け、関係各所へのポスター掲示及びチラシ配布を実施。 	2023年 4月～
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元メディアの活用及び関係者への説明等、地元と連携した広報を実施。 	2023年 3月～
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総務省広報誌において開催前後の記事掲載を実施。【総務省】 	2023年 4月～7月
	<ul style="list-style-type: none"> ・ METI ジャーナルオンライン⁵⁻¹¹においてG7日本開催に関する政策特集を実施。【経済産業省】 	2022年12月 ～2023年 1月
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外広報の実施。 (Reuters)において広告記事を掲載)【経済産業省】 	2023年3月	

(5) G7 司法大臣会合（法務省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会合開催の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ SNS (Twitter) ³⁻²⁴を活用した情報発信 	随時
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会合テーマやプログラムに関する広報 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法務省 HP¹⁻⁷における 	随時
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成果文書に関する事後広報 		

	<p>情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ G7 との特別対話を予定している日 ASEAN 特別法務大臣会合の専用 HP における情報発信¹⁻⁸ ・ 在京大使館への説明会等を活用した情報発信 	2023 年 4 月以降随時
--	---	----------------

(6) G7 外務大臣会合 (外務省)

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外務大臣会合の意義、目指す成果等 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外務省ホームページ¹⁻⁹及び同公式 SNS^{3-9、3-10}での情報発信 ・ 外務省 G7 広島サミット事務局 SNS^{3-11、3-12}を活用した広報 ・ 外務省セミナー「学生と語る」での大学生向け広報 ・ 地元自治体と連携した開催前イベントや、会合開催時における展示、サイドイベント等を通じた情報発信 ・ ポスターの関係各所への配布による広報 ・ 長野県主催プレスツアー ・ 長野県主催在京大使館員向け視察ツアー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2023 年 1 月～ ・ 2022 年 12 月～ ・ 2023 年 2 月 9 日 ・ 随時

(7) G7 貿易大臣会合 (外務省、経済産業省)

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 貿易大臣会合の開催意義や会合に関する情報発信等、積極的な広報を通じて、会合開催に向けた機運醸成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 貿易大臣会合に関するホームページの開設（検討中）。 ・ 既存の公式 SNS (Twitter、Instagram)^{3-42、3-43}を活用した周知・広報。【経済 	未定

	<p>産業省】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の外務省HP及び公式SNS（Facebook、Twitter、YouTube）3-10、3-9の運用【外務省】 METI ジャーナルオンライン5-11においてG7日本開催に関する政策特集を実施。【経済産業省】（再掲） 海外広報の実施。（Reuters）において広告記事を掲載）【経済産業省】（再掲） 	<p>2022年12月 ～2023年1月</p> <p>2023年3月</p>
--	---	---

（8）G7 財務大臣・中央銀行総裁会議（財務省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 財務トラックでは、日本は議長国として2023年1月以降、複数回にわたって国内外での会議をホストし、世界経済に関する各種議論をリードしていく（状況に応じて、オンライン会議も主催）。 財務省HPでは、日本議長国下における<u>議論の優先事項</u>を公表済。加えて、各会議を実施した際には、状況に応じて、<u>共同声明等の成果物</u>をHPに掲載する。 SNSでも各会議の状況等をタイムリーに発信する。 G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議に関しては、地方自治体とも連携し、<u>地元の魅力発信</u>についてもサポートする。 	<ul style="list-style-type: none"> 財務省HP1-11、1-12 SNS（Twitter）3-25 	<p>各会議後： 成果物の公表</p>

（9）G7 教育大臣会合（文部科学省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 教育大臣会合に関する情報を発信するとともに、会合終了後は、結果概要や成果文書等を周知する。 	<ul style="list-style-type: none"> 文科省ホームページに教育大臣会合特設ページ1-13を開設。 	<ul style="list-style-type: none"> 2023年2月～

<ul style="list-style-type: none"> 開催地となる富山県富山市、石川県金沢市の魅力について積極的な広報を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 公式SNS（Twitter、Facebook）3-29、3-31を活用した情報発信 地元と連携した教育大臣会合ロゴマークの作成、PRポスターやグッズを通じた広報。ロゴマークの缶バッジ作成・着用。 在京大使館への説明会の実施。 応援事業の募集。 文科省エントランスに、G7 教育大臣会合をPRする文科大臣のメッセージ入りカウントダウンボード、及び開催自治体をPRするコーナーを設置。 開催自治体と連携したサイドイベント（富山・金沢こどもサミット）の実施。 路面電車のラッピング、駅や街中でのデジタルサイネージ、バナーフラッグの掲示。 G7 各国大使館の協力の下、GIGA スクール特別講座（国際交流）を実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 2023年 2月～ 2023年 2月～ 2023年 2月 2023年 3月～ 2023年 3月～ 2023年 3月～ 2023年 4月～ 2023年 4月～
--	--	---

(10) G7 保健大臣会合（厚生労働省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 保健大臣会合の開催や、開催地となる長崎県・長崎市の魅力について積極的な広報を実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ1-14やソーシャルメディア3-37、3-38、3-39を活用した広報。 在京大使館への説明会を設けるなどして、国内外に対して積極的に広報を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 適宜（ホームページを2月8日に開設。在京大使館への説明会を12月14日に実施）

(11) G7 労働雇用大臣会合（厚生労働省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 労働雇用大臣会合の開催や、開催地となる岡山県・岡山市の魅力について積極的な広報を実施していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ¹⁻¹⁵やソーシャルメディア^{3-37、3-38、3-39}を活用した広報。 在京大使館への説明会を設けるなどして、国内外に対して積極的に広報を行っていく。 開催地の高校生を対象とした出張授業及び大学生を対象とした就職セミナーで G7 の紹介を行うなど、若者への広報を行っていく。 会合後の大臣記者会見の大臣のご発言や大臣宣言への手話、字幕及び音声付けにより、障害の有無に関わらず会合の成果を幅広く受け取ってもらい、次の行動にもつなげてもらえるような広報を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 適宜（ホームページを 2 月 8 日に開設。SNS を 2 月 9 日に初投稿。在京大使館への説明会を 12 月 14 日に実施、出張授業は 3 月 22 日に実施、大臣記者会見及び大臣宣言への手話付け等の対応は 5 月中を予定している。）

(12) G7 農業大臣会合（農林水産省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 食料安全保障、持続可能性向上に関する情報発信 開催地の魅力についての情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 農業大臣会合のロゴマーク作成 宮崎農業大臣会合に関するホームページの開設¹⁻¹⁶ 政府広報（Highlighting Japan 等）、海外メディア（bloomberg）を通じた情報発信 農水省職員による会合開催地の小中学校への出前授業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 2023 年 1 月 2023 年 2 月 2023 年 2 月 2023 年 2 月

	<ul style="list-style-type: none"> ・在京大使館職員への現地説明会の実施 ・サイドイベント（セミナー）用ホームページの開設 ・公式 Youtube チャンネル（BUZZ MAFF）を通じた機運醸成や認知度向上のための情報発信⁵⁻¹⁰ ・ソトコトオンラインにおける G7 宮崎農業大臣会合の特集記事の掲載 ・公式 SNS（Twitter）を通じた会合開催期間中の情報発信^{3-40、3-41} 	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年3月 ・2023年4月～ ・2023年4月～ ・2023年4月 ・会合開催時
--	---	--

(13) G7 気候・エネルギー・環境大臣会合（経済産業省、環境省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・<u>気候変動や生物多様性など国際的課題となっている環境分野で、日本は既に実行の段階に入っていることを積極的に広報（例えば、脱炭素、JCM、30by30など気候・環境保全の分野における日本の先行的な取組について広報）【環境省】</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境省 HP^{1-18、2-15}及び公式 SNS^{3-47、3-48、4-18}等を活用し、G7 会合情報及び会合テーマ等にかかる各種政策の広報を実施。【環境省】 ・経産省 HP¹⁻¹⁷及び公式 SNS^{3-42、3-43}等を活用し、G7 会合情報及び会合テーマ等にかかる各種政策の広報を実施。【経済産業省】 ・G7 気候・エネルギー・環境大臣会合の会議場で、会合テーマに係る各種政策の広報展示を実施【環境省】 ・G7 気候・エネルギー・環境大臣会合のロゴマーク作成・公表。 ・地元高校生による会合参加者への出迎え及び地方 	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年3月初旬以降随時 ・2023年3月以降随時 ・会合開催時 ・2023年3月 ・会合開催時

	<p>PR インフォメーションセンターの設置。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・G7 広島サミット国際メディアセンターでの広報展示。【環境省、経済産業省】 ・政府広報を通じて Reuters において英語広告記事を掲載したほか、インターネット広告を実施。【環境省】 ・広島サミットに際し、外務省の実施する海外メディア招聘事業への協力により、海外メディアへ日本の政策・取組の発信を予定。【環境省】 ・METI ジャーナルオンライン⁵⁻¹¹においてG7日本開催に関する政策特集を実施。【経済産業省】(再掲) ・海外広報の実施。 (Reuters や Financial Times において広告記事を掲載)【経済産業省】 	<ul style="list-style-type: none"> ・サミット開催時 ・2023年2月 ・2023年5月頃 ・2022年12月～2023年1月 ・2023年3月
--	---	--

(14) G7 交通大臣会合（国土交通省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・会合開催の周知 ・会合テーマや意義に関する広報 ・開催地である三重県・伊勢志摩の魅力について積極的な広報を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・G7 三重・伊勢志摩交通大臣会合特設ホームページ¹⁻¹⁹の作成 ・省内若手職員を中心にSNS ボランティアを募集し、Twitter³⁻⁴⁴等を活用し情報発信する ・交通大臣会合のロゴマークの作成及びロゴマークパネルの省内ロビーへの掲出等 ・公共交通関連施設等における会合ポスターの 	<p>2023年3月中（随時更新）</p> <p>随時更新</p> <p>2023年2月</p> <p>適時</p>

	掲出 <ul style="list-style-type: none"> ・ 政務及び職員の名刺への会合ロゴの記載 ・ 三重県が実施する地元小中高校生を対象とした出前授業への国土交通省職員の派遣 ・ 会合共通デザインの作成 ・ G7 各国大使館向け説明会ツアーの開催 ・ 会合ロールバナーの作成 	2023 年 2 月 ～ 2023 年 1 月 ～ 2023 年 3 月 ～ 2023 年 3 月 2023 年 3 月
--	---	---

(15) G7 都市大臣会合（国土交通省）

広報内容	手段	実施時期
<ul style="list-style-type: none"> ・ 会合開催の周知 ・ 会合テーマや意義に関する広報 ・ 開催地である香川県・高松市の魅力について積極的な広報を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ G7 香川・高松都市大臣会合特設ホームページ¹⁻²⁰の作成 	2023 年 2 月中（随時更新）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特設ホームページ上で、開催地にゆかりのある方のリレートークを掲載中 	2023 年 3 月（随時更新）
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 省内若手職員を中心に SNS ボランティアを募集し、Twitter³⁻⁴⁴等を活用し情報発信する 	随時更新
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市大臣会合のロゴマークの作成及びロゴマークパネルの省内ロビーへの掲出等 	2023 年 2 月
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公共交通関連施設等における会合ポスターの掲出 	適時
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政務及び職員の名刺への会合ロゴの記載 	2023 年 2 月～
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元協議会による学生サミットやシンポジウム等の機運醸成イベントへの職員派遣 	適時

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元と連携した PR ポスター等の作成・掲示 ・ PR 動画の作成 ・ 会合ロールバナーの作成 	<p>実施済</p> <p>2023 年 3 月</p> <p>2023 年 3 月</p>
--	---	--

3 各会議の円滑な運営を確保するための広報（地元に対する規制等の周知徹底等）

	広報内容	手段	実施時期
警察庁	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>サミット等をめぐる各種情勢の国民への周知や警備諸対策への理解と協力の確保</u> ・ 交通規制の周知 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報用リーフレットに広島サミット特集を記載 ・ 警察庁ウェブサイトにて広島サミットに関するコーナーの設置¹⁻²¹ ・ 新聞突き出し広告等の政府広報媒体の活用 ・ 横断幕、立看板等の作成 	<p>3 月</p> <p>2 月</p> <p>3～5 月</p> <p>3 月</p>
消防庁	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後、テロ災害対応訓練等、消防関係で国民に安心を与えられる対応を実施する際は、適切に広報してまいりたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島市消防局において、特別警戒訓練の実施について報道発表 ・ 広島市消防局において、首脳会議場周辺区域等における出火防止広報を実施 	<p>3 月</p> <p>3～5 月</p>
外務省	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島サミット県民会議事務局等との連携を通じた<u>地元（閣僚会合開催地を含む）への広報及び規制等の周知徹底</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島サミット県民会議との連携 ・ G7 公式ホームページの関係閣僚会合専用ページ ・ 国内デジタルサイネージ ・ 新聞突き出し広告 ・ 政府広報番組（BS）等を通じた広報 	順次実施中
財務省	<ul style="list-style-type: none"> ・ サミット等開催に伴う<u>税関における水際対策強化</u>について、国民に広く周知するほか、入国旅客等から理解・協力を求める。 ・ 税関におけるテロ対策等に係 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空港・海港官署の入国検査場を中心とした、ポスター及びデジタルサイネージの活用 ・ 税関ホームページ¹⁻²²、税関公式 SNS（twitter 及び 	

	る啓発活動、情報提供の呼びかけを実施する。【関税局】	Facebook) 3-28 、 3-27 を活用した税関の水際対策強化にかかる周知	
国土交通省	・関係省庁と連携の上、 <u>交通総量抑制、公共交通機関における警備強化等</u> について、右の広報施策を実施する。	① 国土交通省、地方運輸局、地方整備局から所管業界団体へ協力を呼びかけ。 ② 国土交通省、地方運輸局、地方整備局のホームページ及びTwitter等のSNSを活用した周知活動を実施。 ③ 公共交通機関におけるポスターや車内放送を活用し、利用者へ協力を呼びかけ。 ④ 道路情報板等を活用し、交通総量抑制に向けた協力を呼びかけ。	
海上保安庁	・ <u>警備諸対策（航行自粛等、自主警備強化要請等）への理解と協力、各種訓練等</u> に関する広報を実施。	① 港湾・海事関係者、地元漁協、マリーナ等へリーフレットを活用した協力の呼びかけ。 ② 海上保安庁のホームページ 1-23 及びTwitter 3-45 を活用して情報を発信。	① 順次実施 ② 4月～

4 内外の報道関係者に対する自由な取材環境の確保

	広報内容	手段	実施時期
外務省	・広島をはじめとする日本の魅力や最先端技術等の日本の強み	・ <u>国際メディアセンターの設置・運営</u>	サミット期間中
法務省	・会議の成果物等	・会議場内 <u>プレスセンター</u> の設置	会合開催時
財務省	・会議の成果物、他	・主要会議場には、 <u>国内外のメディア関係者が利用できるプレスセンターを設置</u>	会合開催時

5 G7広島サミットを契機とした日本の魅力の発信

	広報内容	手段	実施時期
国際博覧会推進本部事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>2025年日本国際博覧会開催に向けた広報</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・サミット及び関係閣僚会合で開催されるフォトセッションにおいて、公式キャラクター着ぐるみの参加 ・サミット及び関係閣僚会合において、公式ライセンスグッズの配布 ・サミット及び関係閣僚会合会場周辺に設置される国際メディアセンター内において、2025年日本国際博覧会PRコーナーを設置（ポスターやパネルの掲示/配布用パンフレット設置/動画放映/公式ライセンスグッズ等の展示及び配布/公式キャラクター着ぐるみの登場等） ・サミット及び関係閣僚会合会議場の会場内において、2025年日本国際博覧会ポスター等の掲示 ・サイドイベントをはじめとした関連イベントにおいて、2025年日本国際博覧会公式キャラクターの参加 	会議開催時
デジタル田園都市国家構想実現会議事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル田園都市国家構想のモデルとなる取組の海外発信・展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際広報室や関係閣僚会合の主管省庁等とも連携し、開催地等におけるデジタル田園都市国家構想実現に向けた取組を発信 	会合期間中

<p>(※再掲) 内閣広報室・官邸国際広報室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・G7サミットに向けた<u>岸田総理動画</u>の制作・発信 ・<u>広島の魅力等を発信</u>するため、広島に移り住み様々な分野（文化、教育、ビジネス、芸術等）で活躍するG7各国からの人にフォーカスした動画（インタビュー形式）や記事等を制作 ・サミット開催を契機とし、日本に注目が集まる中、<u>地方創生の観点</u>から、G7関係閣僚会合が<u>開催される地域の魅力等</u>の発信、各閣僚会合の議題と我が国の政策を関連付けた国際広報のための記事や動画等を制作 	<ul style="list-style-type: none"> ・官邸HP・SNSでの発信 1-2、3-4、3-5、3-6、政府広報を通じた広告掲載 ・G7広島サミット関係動画は官邸YouTube5-1やJapanGovウェブサイト4-4のみならず、外務省が開設するG7広島サミット公式HP1-1に掲載（公式HPでは動画出演者の紹介文をコラム形式で掲載）。JapanGov SNSや海外メディア等を活用して発信・拡散 ・G7広島サミット国際メディアセンターに広報ブースを設置し、関連広報物を発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・本年1月以降、随時実施中 ・G7広島サミット関係広報はサミット開催まで ・その他関係閣僚会合関係も含め、サミット議長国期間中は適宜実施
<p>法務省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の<u>司法外交</u>に係る取組についての情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議場内での展示及びサイドイベントの実施 	<p>会合開催時</p>
<p>外務省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・広島をはじめとする日本の<u>魅力</u>や最先端技術等の日本の強み 	<ul style="list-style-type: none"> ・G7広島サミット公式HP1-1や既存外務省HP及び同公式SNS3-9、3-10上でのデジタル広報 ・国際メディアセンターにおける情報発信 ・日本の魅力をアピールするグッズ等を入れた<u>サミットバッグ</u>の配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・サミット期間中
<p>文部科学省</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内閣官房や外務省と連携し、<u>日本文化を発信</u>するべく広報の実施を検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活用可能な日本文化コンテンツに関する各府省庁への情報共有 ・メディアセンターや行事会場等のスペースを活用して展示等を実施 	<p>会合開催時</p>

農 林 水 産 省	<ul style="list-style-type: none"> ・日本食や食文化の魅力に関する情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレスセンターにおける展示ブース(動画放映、パネル展示)、プレゼンコーナー(試飲・試食スペース)の設置。 	会合開催時
観 光 庁	<ul style="list-style-type: none"> ・日本政府観光局(JNTO)を通じた<u>日本の魅力の発信</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・広島サミット会場内でのブース出展、JNTOのウェブサイト⁵⁻¹³やSNS⁴⁻¹⁷等を通じた開催地の観光コンテンツに関する情報発信、特集記事の作成など 	広島サミット会合の開催期間中及び開催後(2023年5~6月頃)
環 境 省	<ul style="list-style-type: none"> ・国立公園を始めとする、<u>多様で美しい我が国の自然や環境再生の取組を、日本の魅力の一環として発信。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・G7 広島サミット国際メディアセンターにおける広報展示等の機会を利用し、パンフレット(電子、紙)や動画・パネル等の作成・公開。 	会合開催時